

中部レーザー応用技術研究会 共同研究実績報告

第1次共同研究（第2期—第5期、平成3年度—平成6年度）

注：各グループは、会員の中から参加を希望する団体および組織で構成される。
年度によって参加団体数に若干の変動がある。

A グループ：炭酸ガス及びYAGレーザーによる切断、溶接加工特性の比較（11団体）

B グループ：異種金属のレーザー接合技術の研究（6団体）

C グループ：レーザー焼入れに関する研究（平成4年度終了）（6団体）

回転光学系を用いた金属のレーザー肉盛に関する基礎研究
（平成5年度—平成6年度）

D グループ：炭酸ガス及びYAGレーザーによる表面改質（溶融）の研究（11団体）

E グループ：新素材のレーザー加工の研究（8団体）

炭酸ガスレーザーによる窒化ケイ素仮焼結体の加工

YAGレーザーによる窒化ケイ素の水中3次元加工

木質材料へのレーザーインサイジング

F グループ：プリント配線板実装技術におけるレーザー応用技術の研究（平成4年度から開始。3団体）

第2次共同研究準備（第6期、平成7年度）

第2次共同研究（第7期—第8期、平成8年度—平成9年度）

Aグループ：回転光学系を用いたレーザービームによる耐熱耐摩耗性肉盛に関する実用化研究

Bグループ：機能性レーザー加工に関する基礎的研究

（平成10年度）

工業材料のレーザー表面加工

回転光学系及びビームスキャナーを用いた金属肉盛の実用化研究

（平成11年度）

工業材料のレーザー表面加工

以上